

## 2019 ぎふのええ場所(とこ)巡ろう メディコス・ロゲイニング

- ・開催期間 : 2019. 01. 19~02. 17(30日間)
- ・ブース開催期間 : 2019. 02. 16, 17 (2日間)
- ・ぎふのええ場所 : 柳ヶ瀬を中心にした市街地と岐阜環状線内側の20ポイントに交通機関の岐阜バス、20路線ある岐阜市のコミュニティバスを加えた22のチェック・ポイント
- ・参加者 : 2/16 66名、2/17 66名 合計132名



19日は、10時から特設ブースを開設しましたが、参加者の出足は今一つ。午後からは、一時、行列ができるくらいの参加者がありました。初日は、66名。通常日曜は土曜の2倍の人出ということで、2日目に期待。2日目の日曜、思ったほどの人出がありませんでしたが初日と同じ66名の参加者がありました。

参加者の声としては、楽しかった(多数)。岐阜市に住んでいるが知らない所があった。コミバス、なかなか出会えなかった。参加はされませんでした。 「濃姫のお墓」に行きたい方がみえ、地図で道案内をし行っていました。また、写真を撮るとき車道に出るので危険との指摘がありました。(別紙のアンケートや集計も参照)。

スタッフの気付きとして、当日、参加でコスメディの近辺で20点が取れる配点があれば、参加者が、増えたかも。(開催趣旨から外れるが。) コミバスの認知であれば、コミバスのバス停でポイントもありかな。福引を子供用、大人用の2種類に分けると子供が喜ぶかな。(今回と同じ景品で) 50点の参加者は、数日に分けての参加の為、ポイント以外の写真が、間にあり、参加者も写真をさがすことになり、確認に時間がかかった。参加者の多くは、ロゲイニングが初めての為、写真は、指定の位置でなく、例えば公園の看板、風景を写していました。チラシの景品案内が、15点以上、景品進呈。20点以上抽選参加とあり20点以上の参加者で3名の方が景品(マーカーペン)は、との確認がありました。(事前に15~19点景品、20点以上抽選の表示を担当の方に作成してもらい、この掲示物で説明) スタッフも事前にポイントを周っていると参加者との会話が盛り上がり写真の確認がスムーズにいくと思いました。(スタッフの確定が早いと周り易い。担当日が決まっていなくても。) 写真確認の時、カメラを渡され、こちらで操作確認してと言われましたが操作方法が判らないので、カメラを返し、画面を表示してもらいました。



今回、このようなロゲイニングを実施していただきご協力出来たこと、感謝申し上げます。(近藤)

### 【関係者の後日感想等】

・この企画が提案されたのが11月末でそれから担当者と打合せを重ねて、長谷川さんに地図を作成して貰い年始に印刷発注、扇本さんに2000枚封入してもらい、今回の2日間をチェック日として、実施しましたが、事前に地図の出具合900枚からすると、少ない参加者で2日間で132人でした。メディコス担当者は、気合いが入っていただけにがっかりでしたが、来年度も、2月にたくさんの方に参加いただけるよう企画を練り直しして実施したいということでした。短期間での企画で周知も、名称

も十分浸透していなかったかも知れませんが、アンケートは評価があったようです。来年度もよろしくお願ひします。(牧ヶ野)



・2日間で132人というのは少ないようにも思いますが、初めての企画でこの数字は立派なものではなかったかと思ひます。来場者の反応は良かったようすし、とにかく900人の皆さんが、少しでも関心を持ってもらえたということですから。もしかするとこの人たちがメディコスへは来なかったが、ログをやったかもいたかもしれません。また、この中で来年こそはチャレンジしようと思ひている人もいるん

じゃないかなと思ひます。回を重ねることで知名度も上がるでしょうし、岐阜のええところも紹介したり岐阜バスの営業に貢献するなど地域活性化にも役立つことだと思ひます。来年は、参加者倍増200人越えを目指していきましょう。(橋本)

・メディスコログ受付風景の写真を見ていると、抱っこされた赤ちゃんから、家族づれ、兄弟、姉妹、小学生、中学生、そして高校生くらいのカップルから高齢者の方まで、女性も男性も幅広い年齢層の方が参加されました。すばらしいことです。岐阜市内には、交通手段として岐阜バス、コミュニティバスの他、レンタサイクルもあります。レンタサイクルで回ったよ、岐阜バスやコミバスに乗ったよ、全部歩いて回ったよ、車で近くまで行って回ったよ、自宅近くだけ回ったよと、遠いところだけ省いたよ、など色々でした。中には、数回に分けて回ったので、スマホで撮った写真を番号順に編集してきた若い女性の方が1人ありました。受付でのチェックが大変スムーズになるので、全部を回ったこのような方には、「編集賞」などを出してはいかがでしょうか？受付で2~3人のかたが「ロゲイニング」とは？と質問されたようすです。一般の方には、「ロゲイニング」はなじみがないかも知れませんが、例えば「ロゲイニング」に替えて「スマホで撮ろう」など受け入れやすい言葉に置き換え、「ロゲイニング」は、小さい文字で入れるなどは、いかがでしょうか？もちろん、デジカメもガラケー携帯もOKにします。メディコス担当の金子さんとGOLAのすばらしいアイデアを寄せ集めて、来年度も是非実施して欲しい企画です。期待しています。(川島)



・「ロゲイニングってなに???'この声も前向きに捉えれば、インパクトがあったというふうにも考えられます。ロゲイニングがわからないからやろうと思わないというより、よくわからない謎のロゲイニングをいつかやってみたくとか、来年になって「今年もロゲイニングだっ、気になるなあ・・・」あるいは地図を持って行った人や今回の参加者がロコミで伝えてくれる可能性もあるし。ただ現地

で写真を撮るといいうのがロゲイニング(フォトリゲ)の魅力でもあるでしょうから、今回の参加者から写真の提供を受けて来年のPRに活かすとか、ラジオ宣伝のゲストとして来てもらうとか。収録のときギャラリーに「ロゲイニングって知ってますか???'と呼びかけて、運よくそんな人がいたら即興でインタビューするとか・・・来年に向けてまたまた妄想が膨らんでいます。(橋本)

・チェック・ポイントに以下を追加してはいかがでしょうか。岐阜バスでも信長ラッピングバスは得点が高い。飲食店はどうでしょう。参加者の画像を確認していると途中で食事している画像も有ったため。また、柳ヶ瀬には色々な雑貨屋さん等もあります。他に、市内にある昔ながら銭湯八カ所も追加はどうでしょうか？歩き疲れたら、お湯につかりリフレッシュなんてのも!(水野)

